

第74回全日本バレーボール高等学校選手権大会千葉県代表決定戦 競技上の確認事項および、新型コロナウイルス感染症防止対策について

1 趣旨

新型コロナウイルス感染症拡大防止を目的とし、感染防止ガイドライン(千葉県高体連バレーボール専門部)に基づき、大会運営に関する留意事項を示したものである。大会運営において大会運営者、選手及び関係者に周知・徹底をする。

2 引率責任者へのお願い

引率責任者は、感染防止ガイドライン(千葉県高体連バレーボール専門部)に基づき、生徒に感染防止対策を徹底させる。消毒作業やチームの使用した控室の消毒・清掃の確認、審判など大会運営に協力を要請する。

3 入場者及び参加者

- (1) 参加者は部員(JVAにメンバー登録されている選手、マネージャー)・チームスタッフ(引率職員、監督、コーチ、トレーナーの4名以内)のみとする。
- (2) 入場者は提出された健康チェックシートの内容に不備・質問項目に問題がない大会役員、参加者(部員、チームスタッフ)及び関係学校職員とする。
※部員の人数制限は行わない。保護者等の観客の入場は認めない。
- (3) 全ての入場者は健康チェックシートを提出し、入館前に係により検温を受ける。なお、37.5℃以上の者に関しては原則帰宅させる。ただし、平熱に個人差があるため、当該チームの校長が判断し入場させる場合もある。
※帰宅させる場合は必ず保護者と学校に連絡をする。保護者には場合によって、迎えを依頼する。また、学校には他の生徒の大会参加可否を確認する
- (4) 監督は感染対策チェックシートを提出する。
- (5) 会場により控室入場の人数や時間を制限する場合もある。詳細は各会場からの注意事項を参照すること。

4 開場および試合時刻

第2ラウンド(10月10日)

午前	開場時間	フロア入場	プロトコール	試合開始
第1試合のチーム	8時30分	9時00分	9時29分	9時40分
第2試合のチーム	9時00分	※チームの掛け声は、あまり大きくならないようにする。 ※ネットを使ってのアップは対戦チーム同士で決める。 ※前の試合終了後、5分間の消毒・換気をおこなう。 <u>選手入場後、29分後にプロトコール</u>		
第3試合のチーム		※チームの掛け声は、あまり大きくならないようにする。 ※ネットを使ってのアップは対戦チーム同士で決める。 ※前の試合終了後、5分間の消毒・換気をおこなう。 <u>選手入場後、10分後にプロトコール</u>		

※指定時間前に入場はできない。

最終ラウンド初日(11月6日)

午前	開場時間	フロア入場	プロトコール	試合開始
第1試合のチーム	8時30分	9時00分	9時29分	9時40分
第2試合のチーム	9時00分	※チームの掛け声は、あまり大きくならないようにする。 ※ネットを使ってのアップは対戦チーム同士で決める。 ※前の試合終了後、5分間の消毒・換気をおこなう。 <u>選手入場後、29分後にプロトコール</u>		
第3試合のチーム		※チームの掛け声は、あまり大きくならないようにする。 ※ネットを使ってのアップは対戦チーム同士で決める。 ※前の試合終了後、5分間の消毒・換気をおこなう。 <u>選手入場後、10分後にプロトコール</u>		

※指定時間前に入場はできない。

最終ラウンド2日目（11月7日）

後日、HPで連絡します。

5 競技運営について

- (1) ウォームアップゾーンには選手4名までとする。その他の選手はベンチに座ること。
- (2) 応援生徒はベンチ後方のスペースで応援を行う。拍手のみとする。（メガホン等の持ち込みをしない）
- (3) フロアの入口付近での待機をしない。密にならない場所で待機をする。連絡係を置く場合は、各チーム2名までとする。自分のチーム以外の試合の撮影は不可とする。
- (4) 前の試合チームが退場後、消毒・換気の時間を5分間とる。その間、チーム関係者は体育館に入れない。第2目の勝者チームも試合終了後、一度体育館から退場する。
- (5) 選手及び応援生徒は審判員の指示により入場する。両チームの選手が入場した後、第2試合は29分後にプロトコールとする。
- (6) 第3試合は、前の試合チームが退場後に消毒・換気の時間を5分間とり、両チームの選手が入場した後、10分後にプロトコールとする。
- (7) 空いているコート（ネット等は張らない）の使用は認めない。
- (8) 大会に参加したチームは健康観察に努める。

6 補助役員について

	10月10日（日）・11月6日（土）
役割（数）	線審(4)・点示(2)・記録(2)
第1試合	第2試合のチームから4名ずつ
第2試合	第1試合の敗戦チームから8名
第3試合	第2試合の敗戦チームから8名

※試合が終了し、次の試合の補助役員にあたるチームも速やかにフロアから出る。消毒・換気終了後に再入場する。

※最終ラウンドの記録は、常任委員が担当する。

7 その他

- ① 受付（各会場毎設定された場所）にて健康チェックシートを提出する。係にチェックと検温を受け、問題がなければチームは控室に入場することができる。チームスタッフの健康チェックシートは、選手と別にまとめて提出してもよい。健康上の問題や不備がある場合は、体育館や控室に入ることができない。
- ② 学校敷地内では必ずマスクを着用する。ベンチスタッフおよびコート外の生徒・スタッフは、試合中もマスクを着用する。
- ③ 試合を撮影し、オンラインで配信する場合は、対戦チーム同士で了承を得る。
- ④ 会場によっては選手以外の待機場所がない場合がある。その場合、次の試合のために待機する場所については、密にならないよう会場からの指示に従ってください。原則として、体育館フロア内では待機できない。
- ⑤ その他の感染防止対策は、各会場校からの注意事項・当日の指示に従うこと。